

NPO法人ジェントルハートプロジェクト主催
第12回『親の知る権利を求めるシンポジウム』

いじめに関する 教員対象アンケート 結果報告

集計・分析： 小林 麻衣子 Ph.D(明治大学危機管理研究センター)

* 本調査は、NPO法人ジェントルハートプロジェクトによる企画・実施によるものであり、全てのデータは当法人に帰属します。

調査方法

- ・ 対象者：2015年度のジェントルハート講演先（75校：小・中・高）に在職する教師
- ・ 実施期間：2016年7月～2016年8月
- ・ 質問紙を対象校に郵送し、記入後返送を依頼
- ・ 主な質問項目（全17項目）：
 - ☞ いじめの認知・内容・発見のきっかけ
 - ☞ いじめに特化した研修への参加
 - ☞ いじめへの事後対応
 - ☞ いじめに対する認識

本研究で用いたいじめの定義

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの」をいう。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。

いじめ防止対策推進法第二条（平成25年法律第71号）

調査結果：回収状況

□ 地域分布と回収校数

	配布校数	%	回収校数	%
北海道	1	1.3	1	2
栃木	2	2.7	2	4
東京	4	5.3	2	4
神奈川	14	18.7	7	14
千葉	14	18.7	13	26
埼玉	1	1.3	1	2
新潟	5	6.7	3	6
石川	3	4.0	2	4
福井	1	1.3	0	0
静岡	1	1.3	1	2
岐阜	1	1.3	0	0
三重	3	4.0	3	6
滋賀	2	2.7	2	4
大阪	4	5.3	2	4
兵庫	3	4.0	1	2
鳥取	1	1.3	1	2
岡山	1	1.3	1	2
山口	6	8.0	3	6
熊本	1	1.3	0	0
鹿児島	7	9.3	5	10
合計	75	100.0	50	66.7

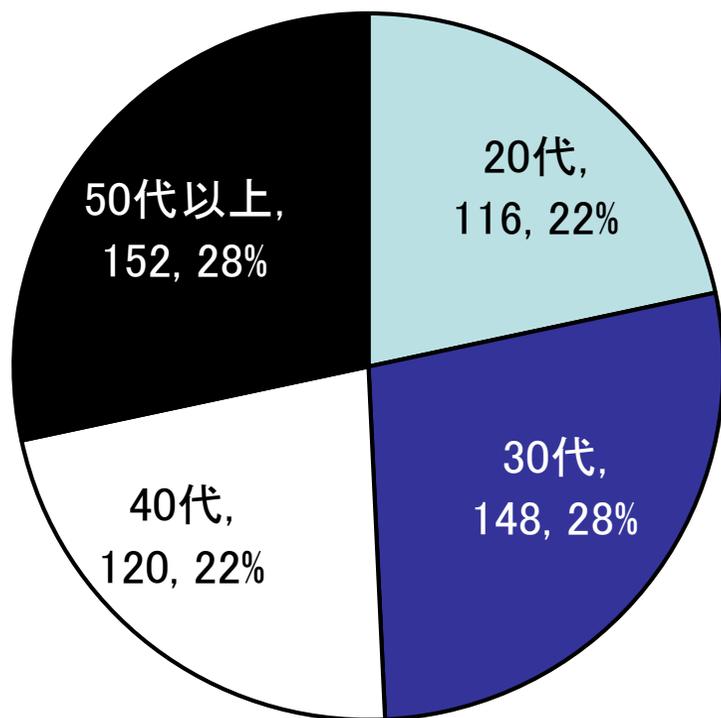
□ 学校種別と回答者数

	人数	%
小学校	103	19.2
中学校	224	41.8
高校	150	28.0
中・高	55	10.3
高専	4	0.7
合計	536	100

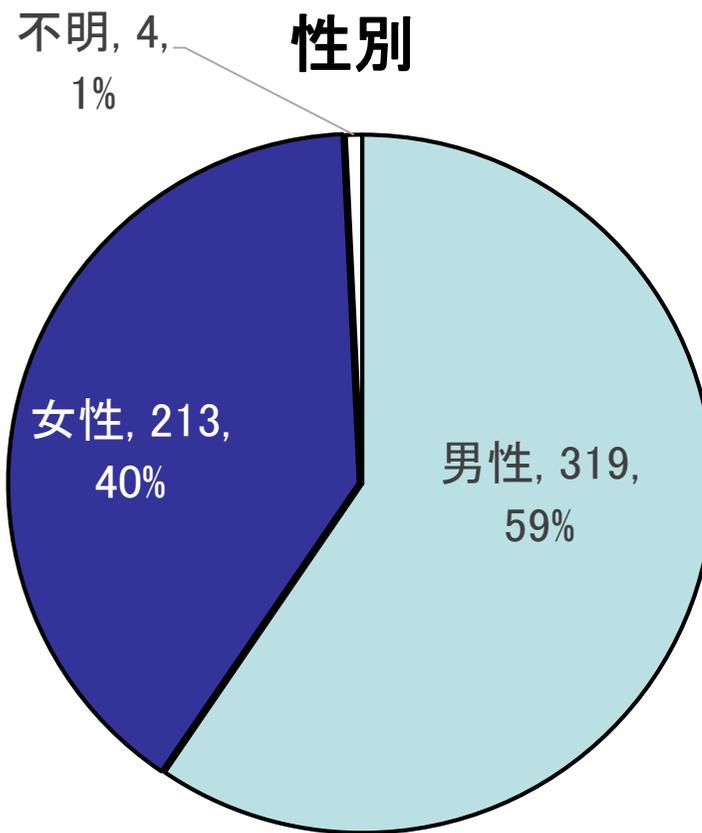
50校536名の教師データを集計・分析

調查結果：回答者屬性

年代

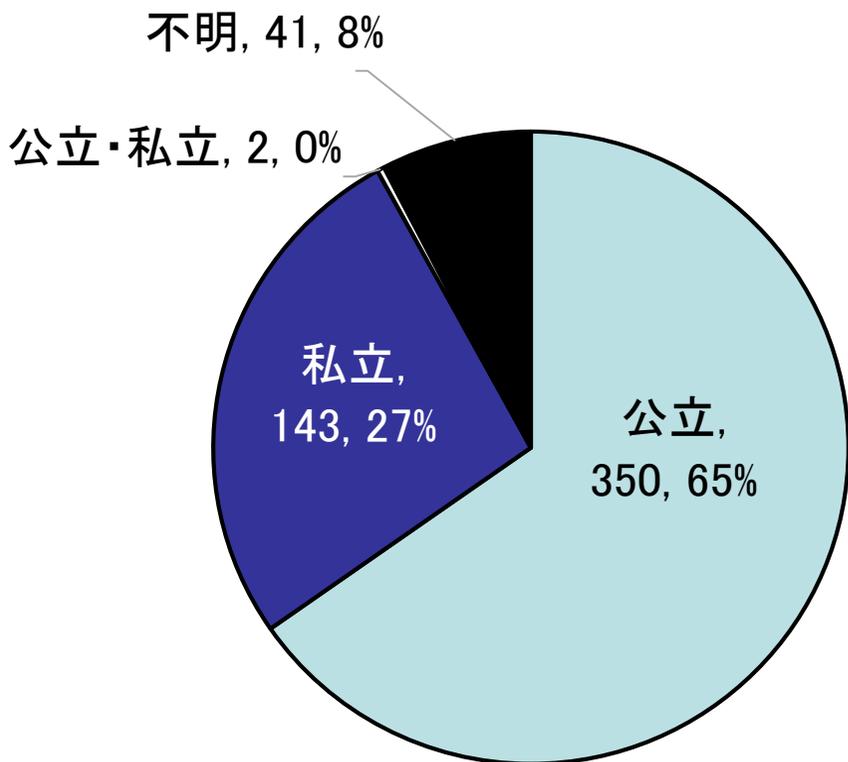


性別

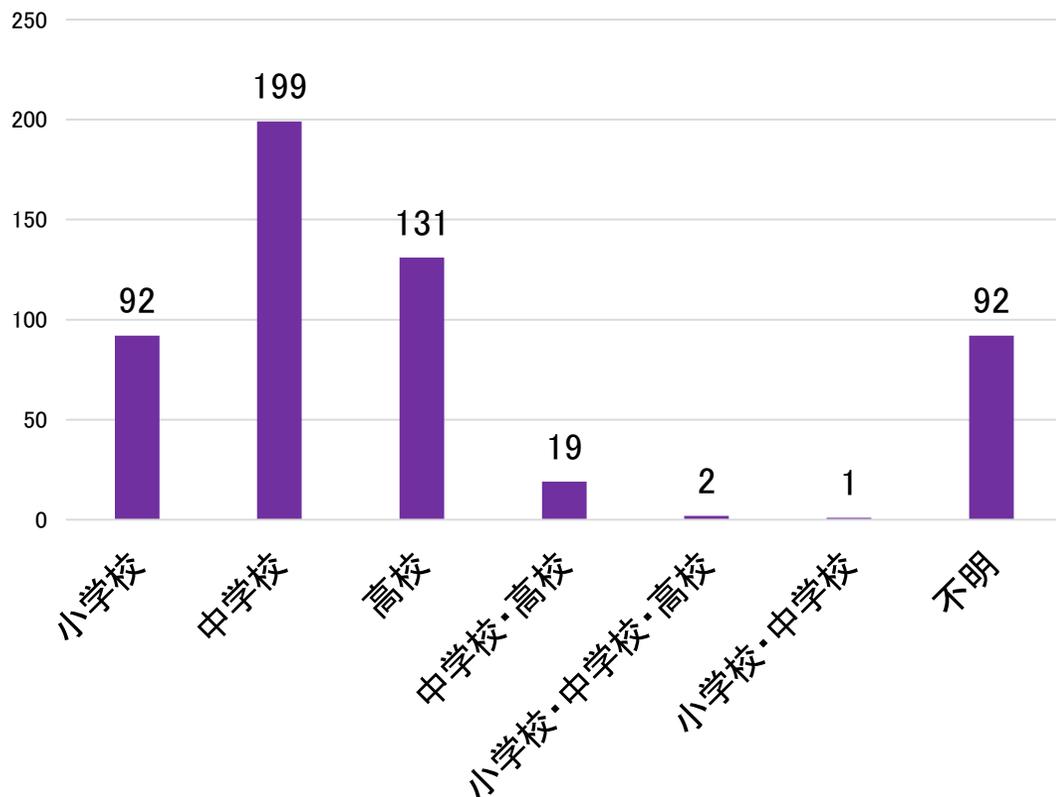


調査結果：回答者属性

教歴①



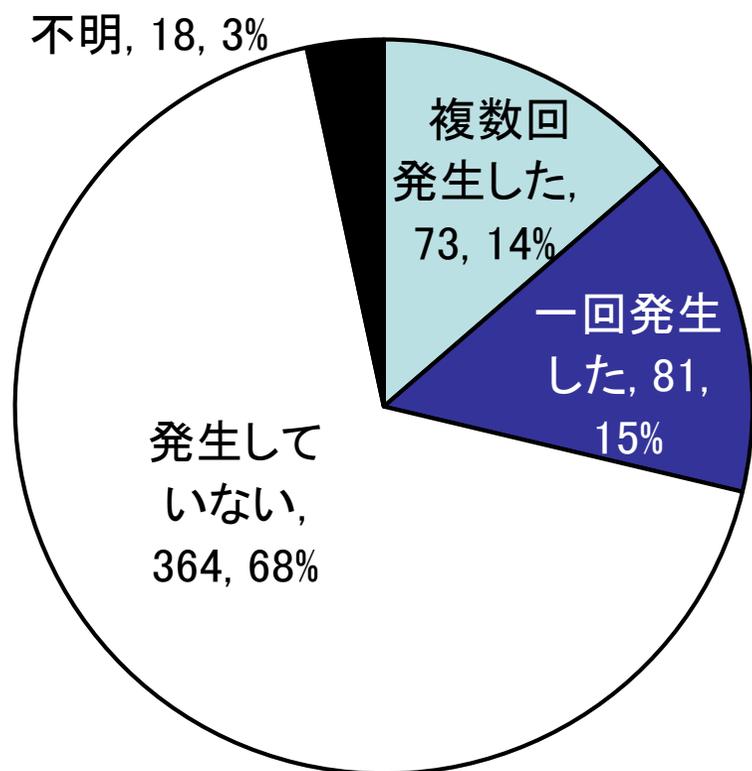
教歴②



上記の学校に勤務12.7年(平均)(範囲:0~43年)
管理職14名(2.6%)

調査結果:いじめの認知、内容、発見のきっかけ

□ H27年度にあなたのクラスでいじめは発生しましたか。

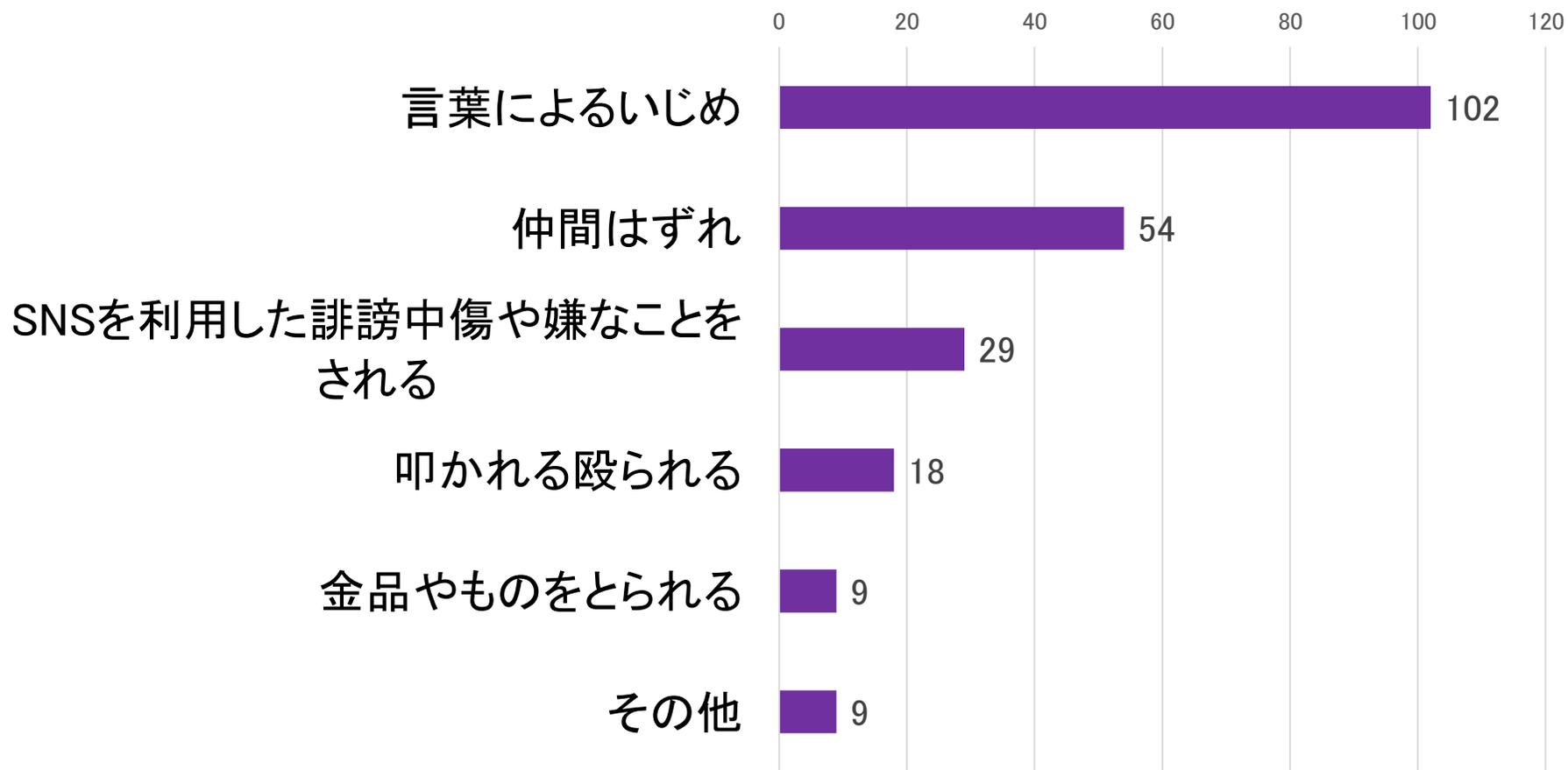


1回以上発生したと答えた先生は約3割

154件中99%が生徒同士によるいじめ

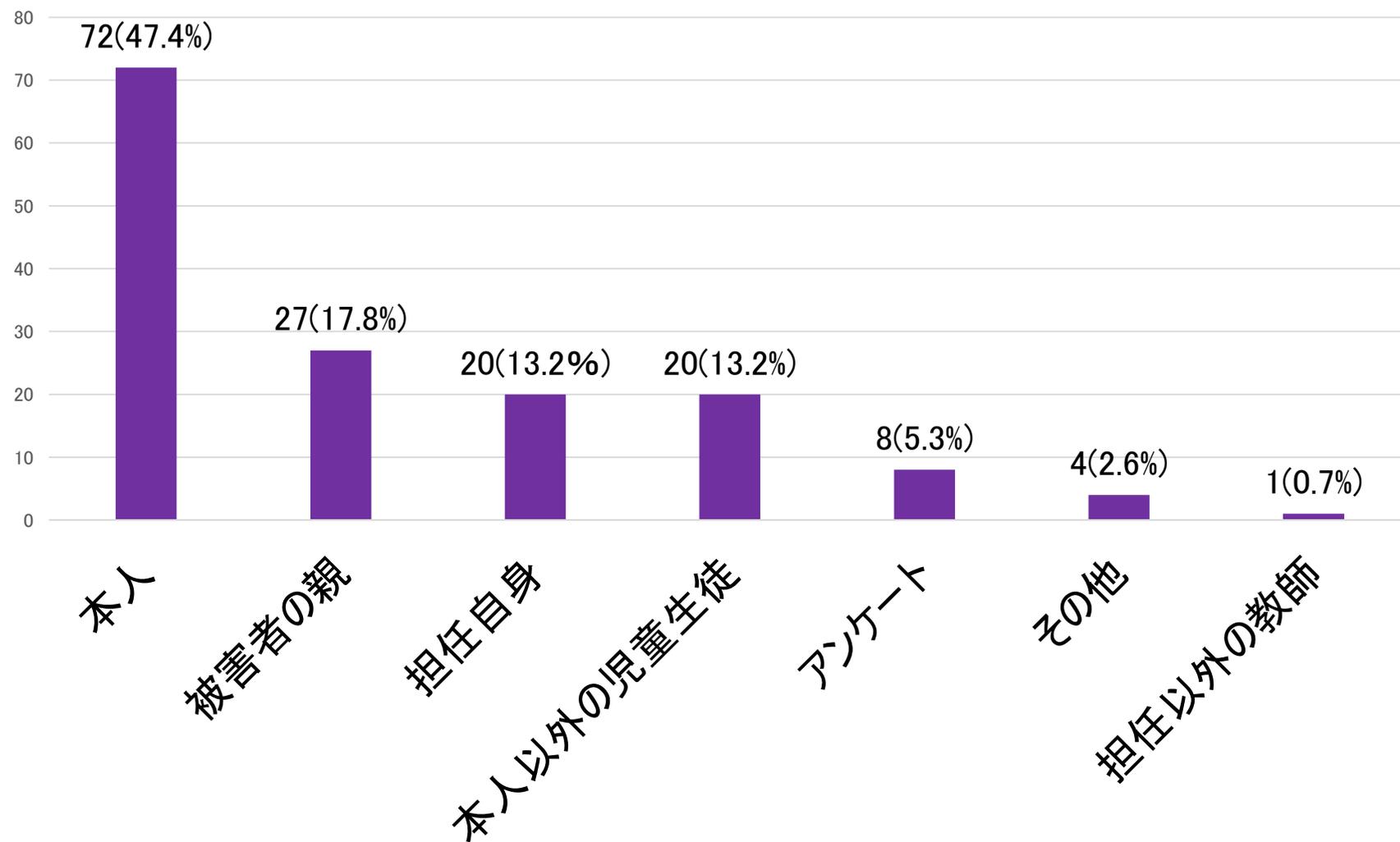
調査結果:いじめの認知、内容、発見のきっかけ

□ いじめの態様(複数回答)



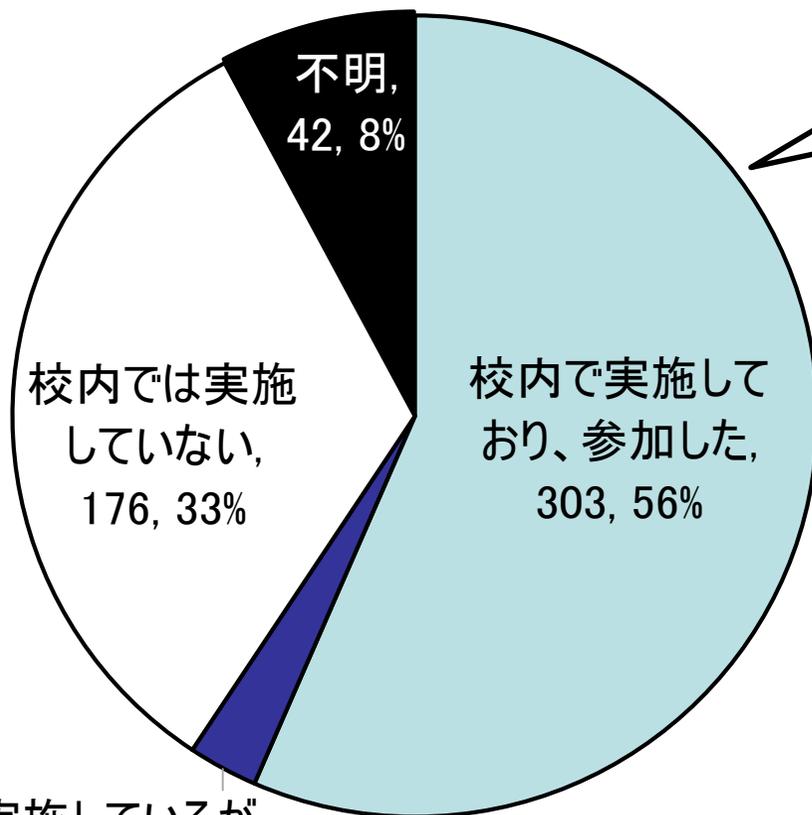
調査結果:いじめの認知、内容、発見のきっかけ

□ いじめ発見のきっかけ（有効回答152件中）



調査結果:研修参加

□「いじめに特化した」研修への参加



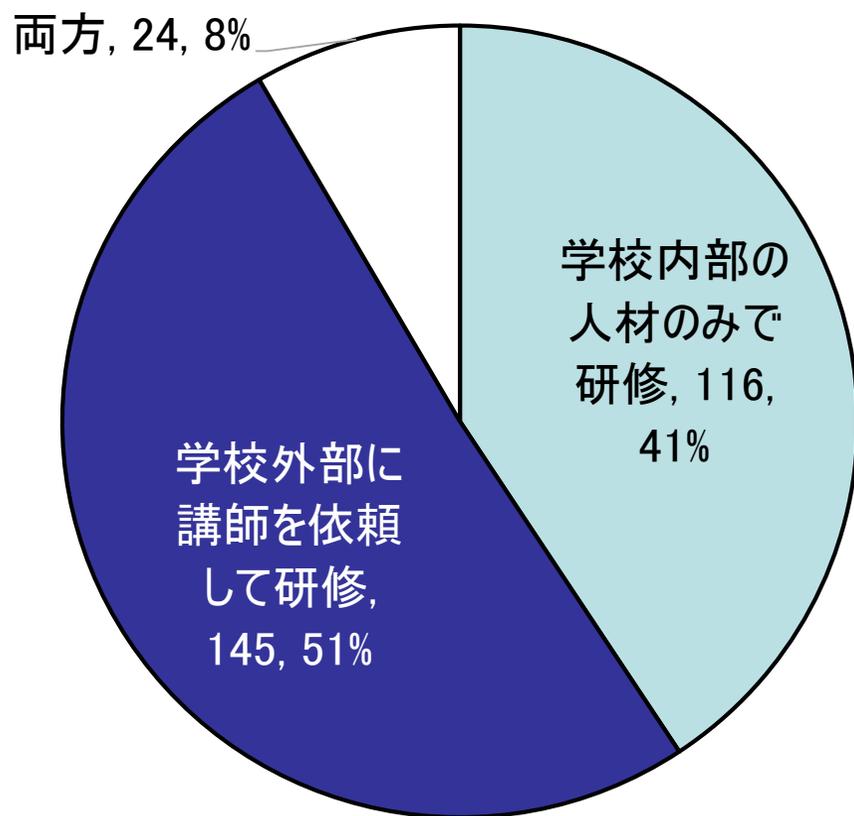
参加回数: 1.88回(平均)
(範囲: 1~10回)
いじめ防止対策推進法施行後3年以内

回数	人数	%
1	132	47.3
2	65	23.3
3	73	26.2
3.5	1	0.4
4	4	1.4
5	1	0.4
6	2	0.7
10	1	0.4
合計	279	100.0

校内で実施しているが
参加していない, 15, 3%

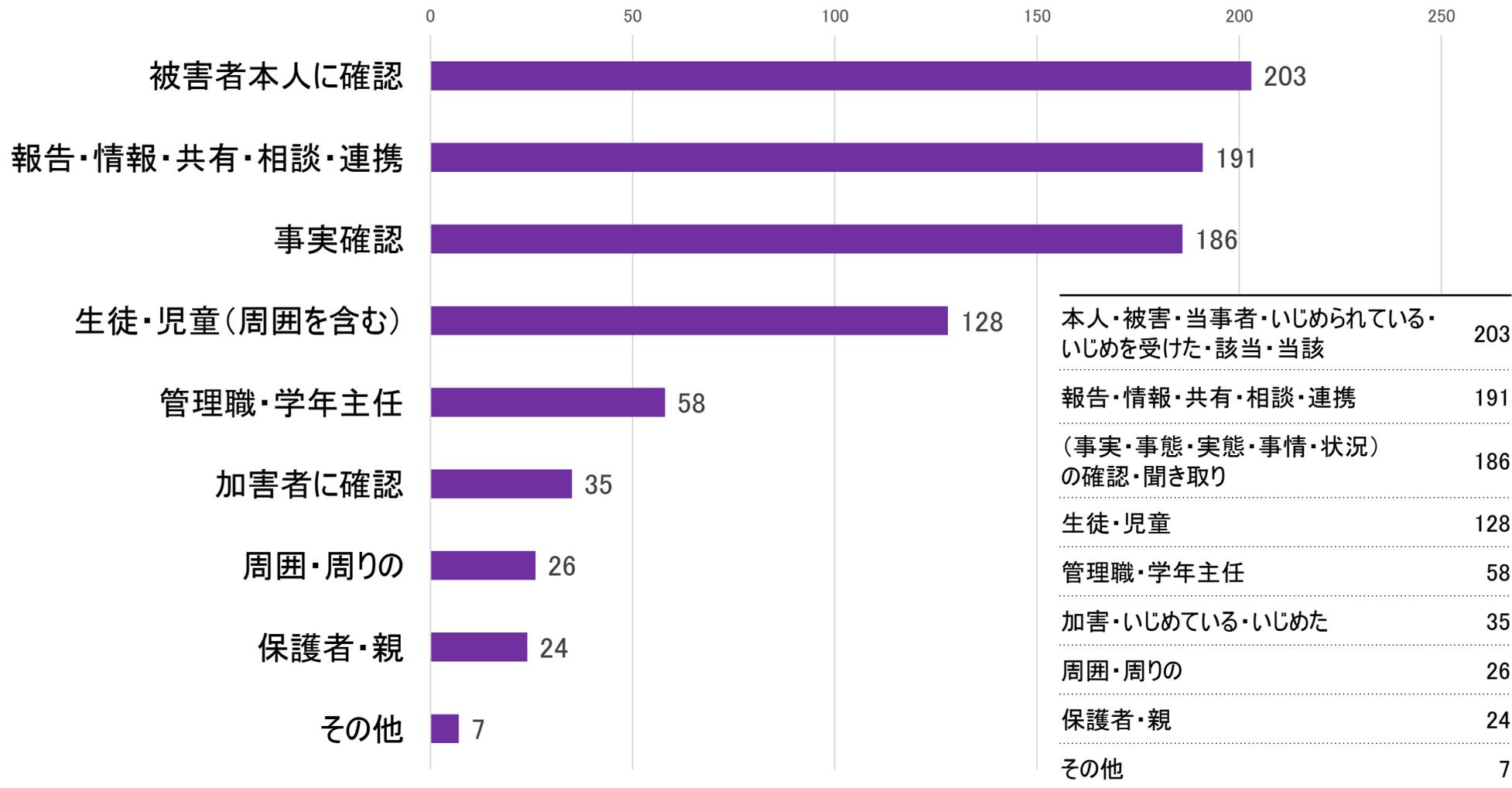
調査結果:研修参加

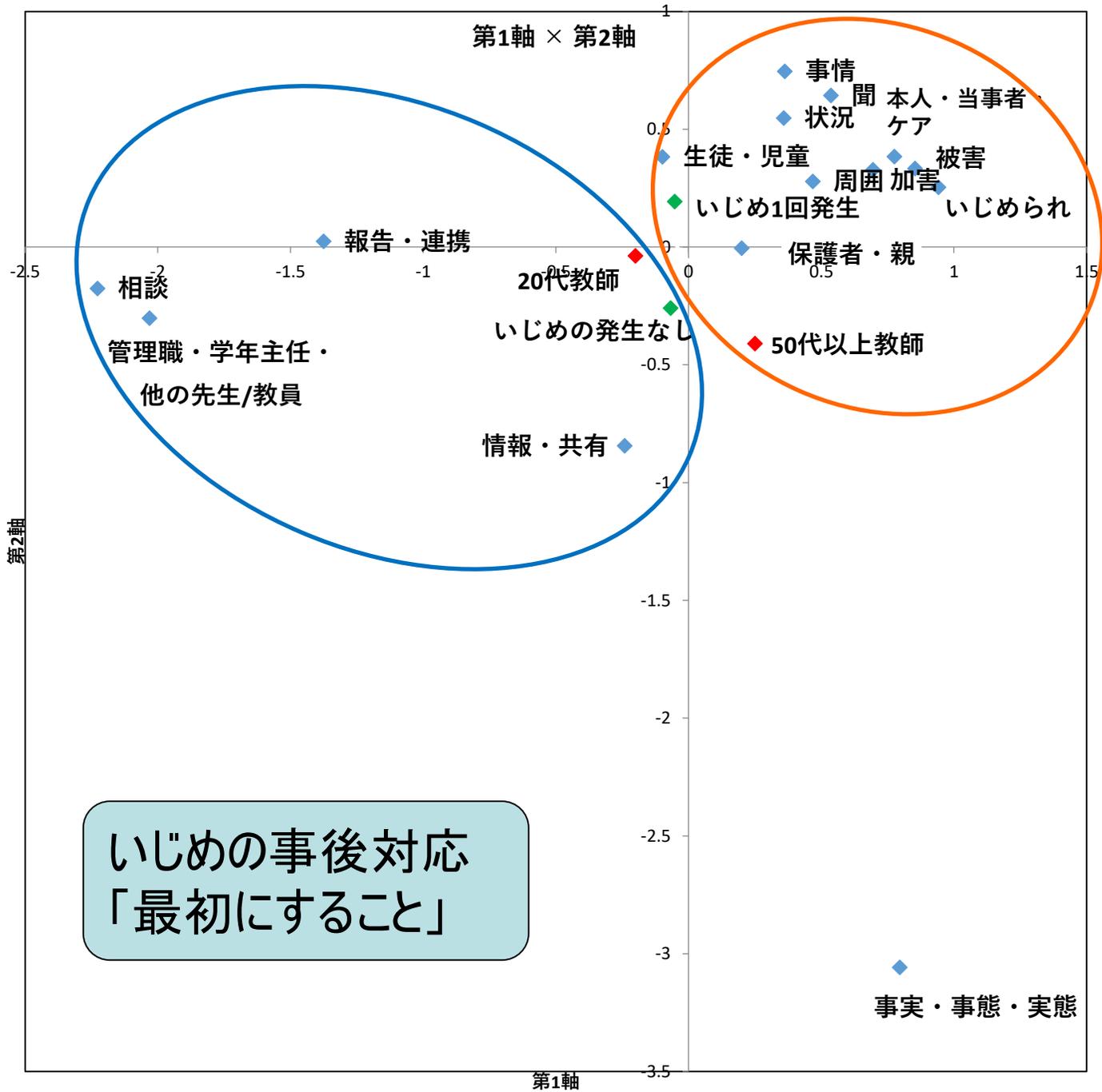
□ いじめに関する研修は、どのような形態で行われたものですか。



調査結果：いじめへの事後対応

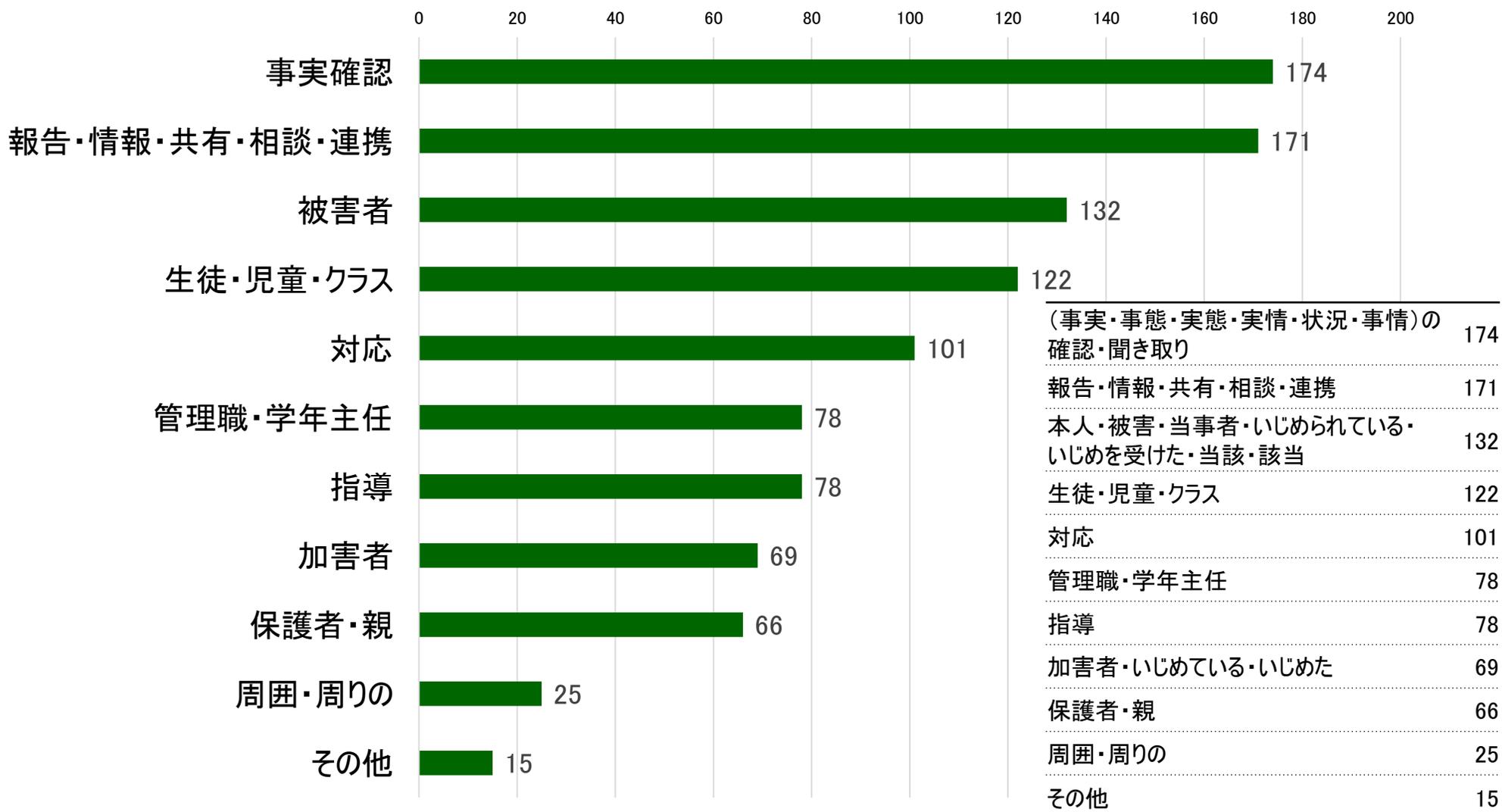
□ いじめの報告を受けたときにあなたは「最初に」どのような対応をとりますか
(465件)。





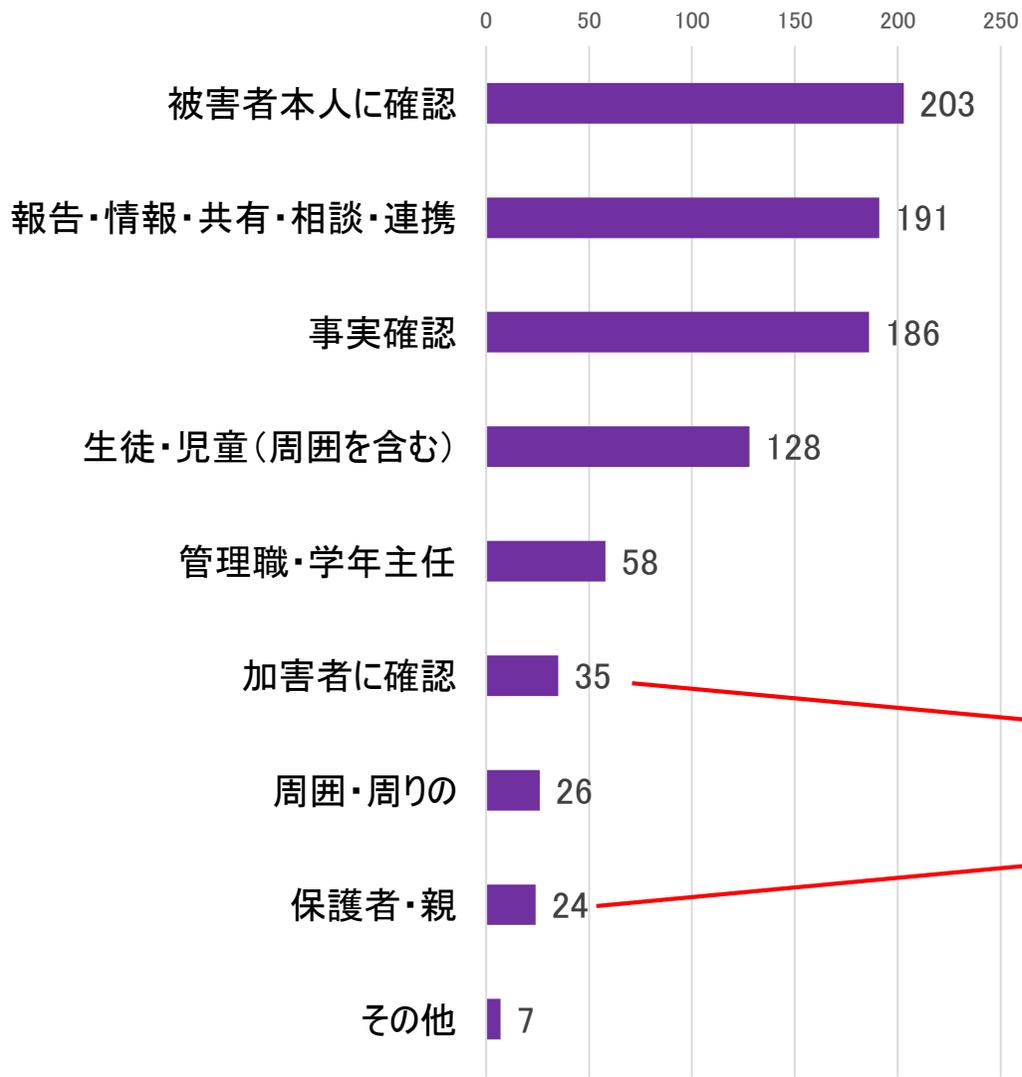
調査結果：いじめへの事後対応

□ その次に何をしますか。(451件)



いじめの事後対応

最初にすること

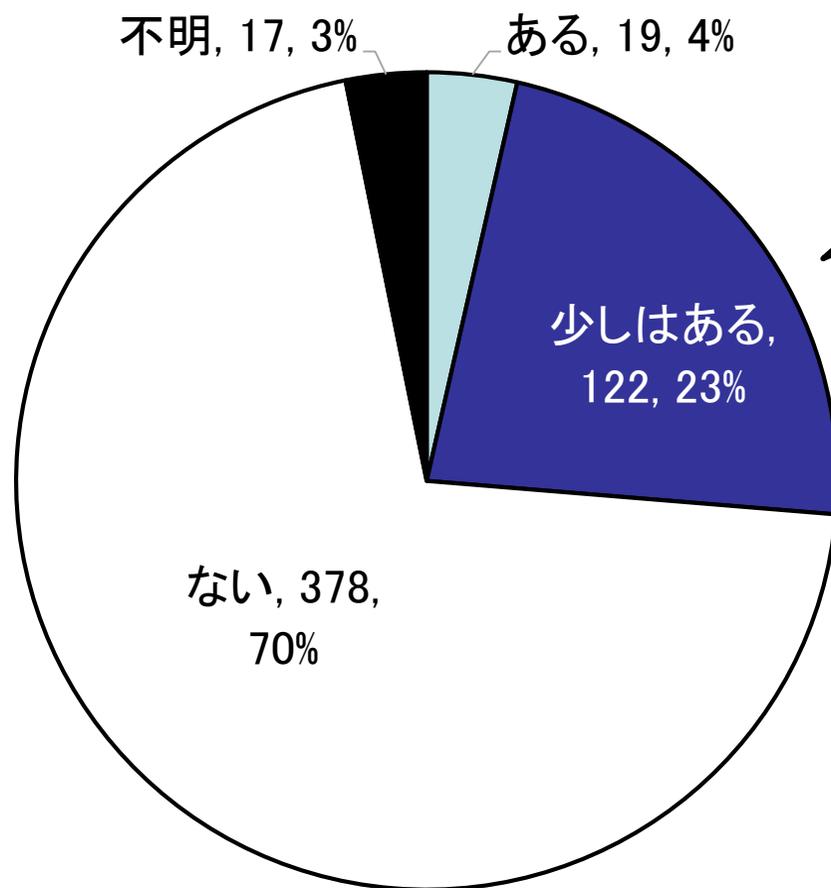


次にすること



調査結果：いじめに対する認識

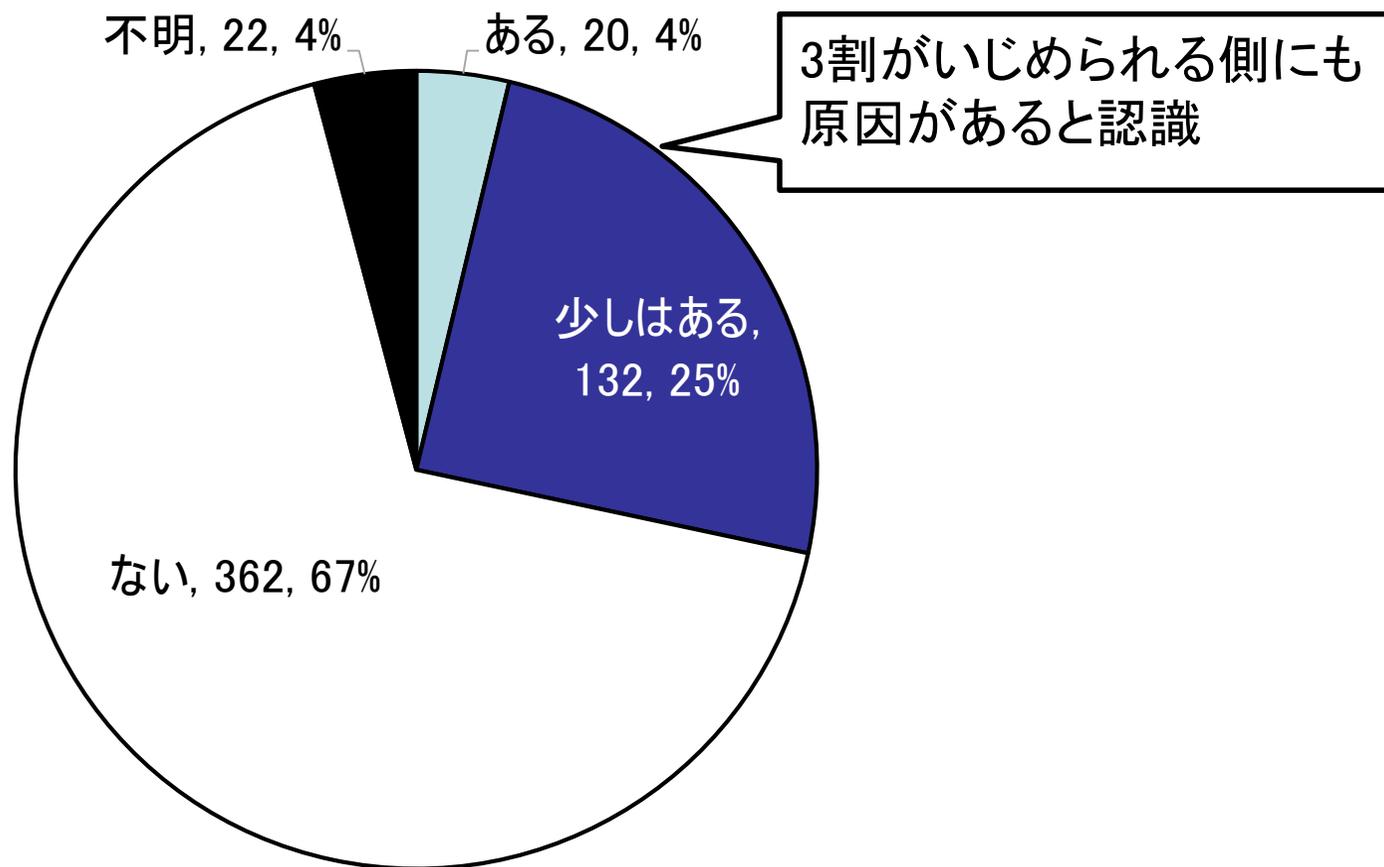
□ やられたときはやり返すぐらいの強さも必要だと思いますか。



3割が
「やり返す強さも必要」
と認識

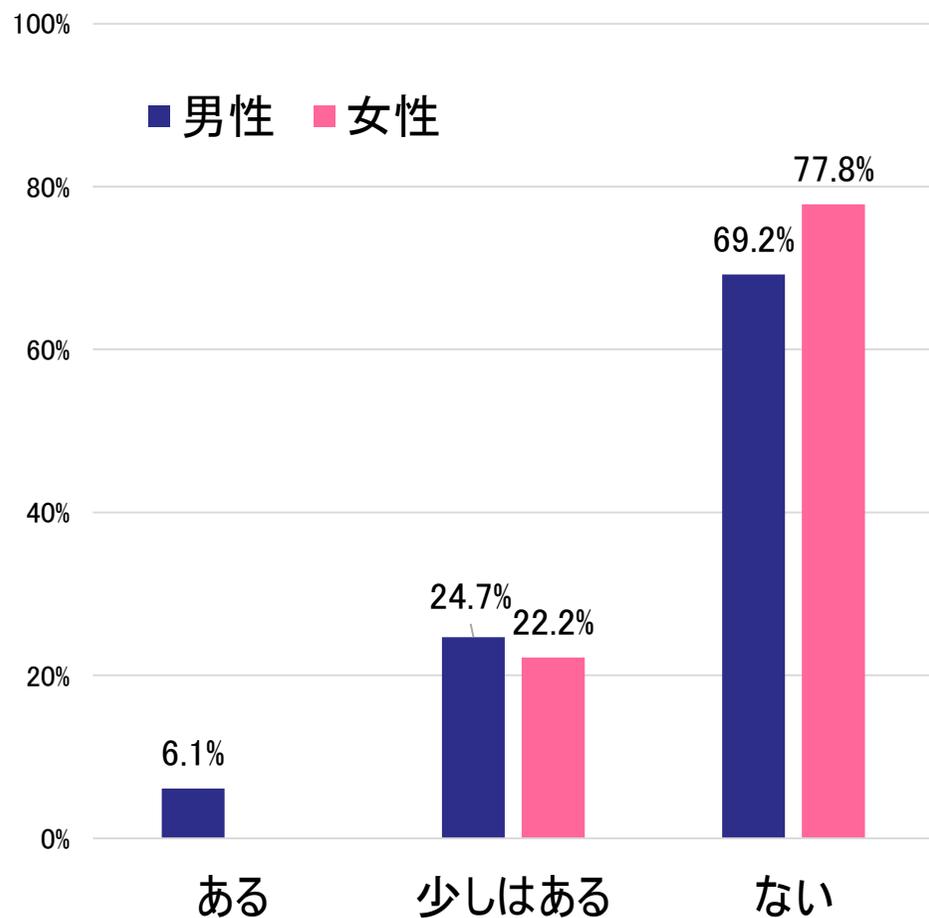
調査結果：いじめに対する認識

□ いじめられる側にも原因はあると思いますか。

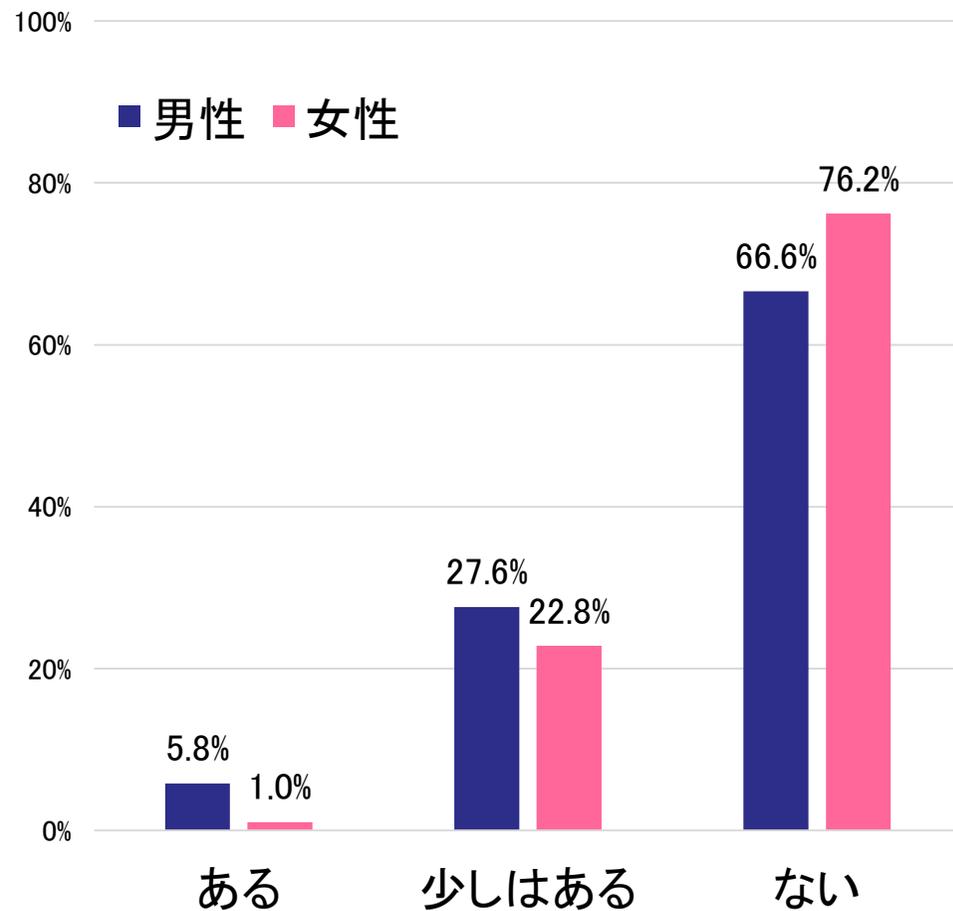


いじめに対する認識

□ やられたらやり返すことも必要である

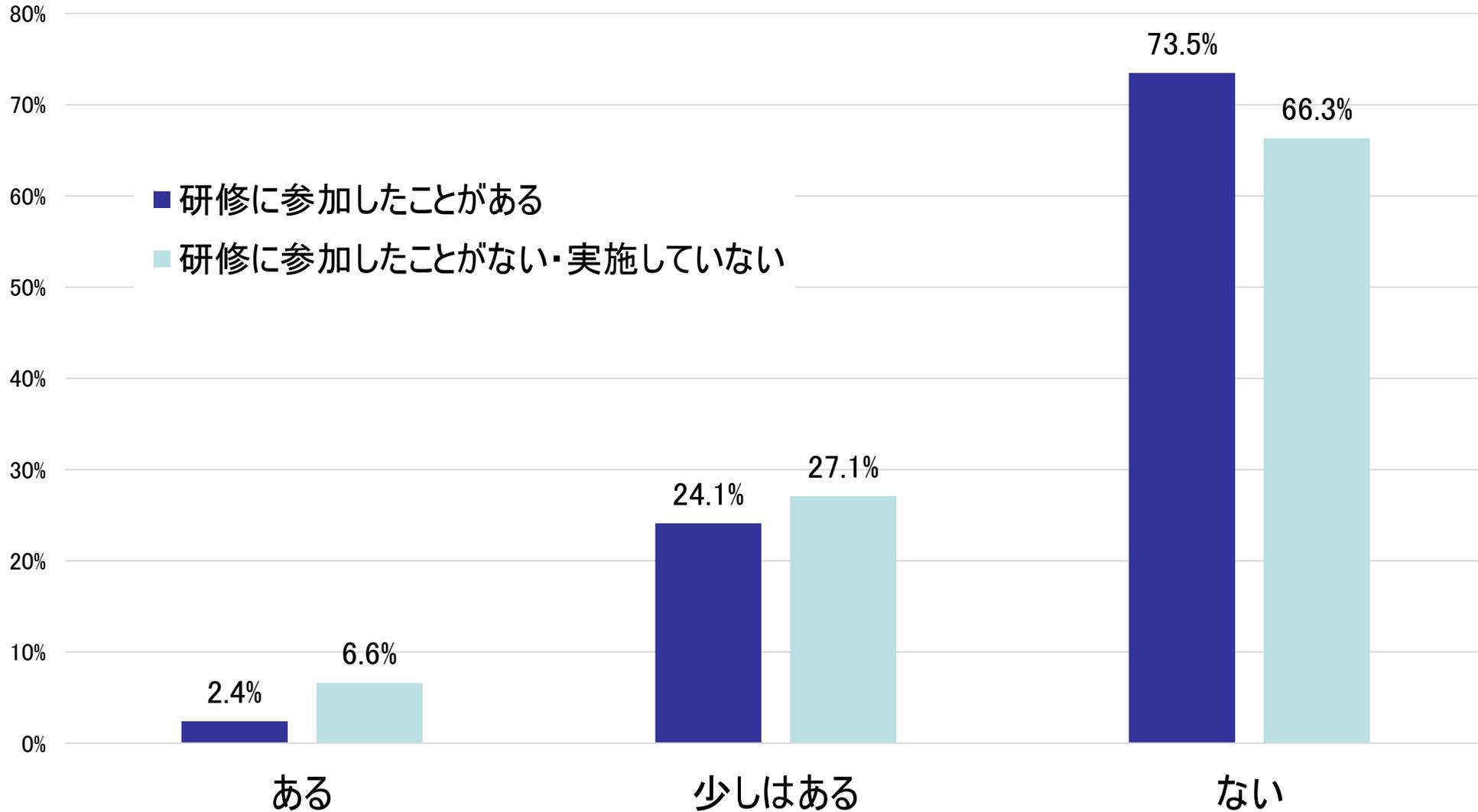


□ いじめられる側にも原因がある



男性教諭のほうが「やられたらやり返す必要もある」・
「いじめられる側にも原因がある」と考える傾向

いじめられる側にも原因はあるか



研修に参加したことがない先生のほうが「やられたらやり返す必要もある」・
「いじめられる側にも原因がある」と考える傾向